

# 平成28年度 大分市立植田小学校 学力向上プラン

## I 児童の状況

○学習面に関して	○生活面に関して
<ul style="list-style-type: none"><li>各学年とも概ね順調に力をついているが、基礎・基本の定着に課題のある児童や、応用・活用に課題が見られる教科がある学年もある。</li><li>5年の調査結果をみると、漢字の「書き」、基本の計算問題について十分な結果が出ていない。</li><li>授業でわからないことがあった時に先生に質問する児童は83%である。</li><li>課題に対して自分の考えを持つことはできるが、それを学級の友だちの前で発表するのは少し苦手にしている。</li><li>読書量に個人差があり、語彙力や表現力、想像力、応用力がやや劣る児童もいる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>基本的な生活習慣の定着が十分とは言い切れない。(忘れ物、あいさつ、自分で起きるなど)</li><li>テレビやゲームに費やす時間が多いためか、生活が不規則な児童が見られる。</li><li>言われたことはきちんとこなすが、自分の判断で行動することができない児童が見られる。</li><li>自分の気持ちを上手に伝えられず、トラブルに発展してしまうことがある。</li><li>いろいろな友だちと関わる機会が少なく、遊び相手が固定化されており、仲間としてのつながりが弱い。</li><li>休み時間に外遊びをしている児童は87%。</li><li>生活のきまりを守ろうと言う意識は高い。</li></ul>

## II 指導改善のポイント

○学習に関して	○生活に関して
<ul style="list-style-type: none"><li>楽しいわかる授業の工夫改善（1時間完結型授業）</li><li>ノートの使い方指導（板書との一体化）</li><li>植田小スタンダードの徹底</li><li>授業に話し合いや自分の考えをまとめる場の設定</li><li>基礎・基本の定着。スキルタイムやチャレンジタイムの継続。休み時間などで個別指導を図る</li><li>ICT機器を活用した授業実践</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>心育ての取り組み（植田のほまれ）・認め支え合う集団づくり</li><li>行事や特別活動による役割を積極的に果たす</li><li>あさがおあいさつの徹底</li><li>きれいな学校をめざした無言清掃の徹底</li><li>基本的生活習慣の確立（早寝・早起き・朝ご飯）</li><li>休み時間に外遊びを楽しむ</li></ul>

## III めざす児童像

学校教育目標に基づく子ども像
<b>よく学び、すすんで実践する 心豊かな 植田っ子の育成</b>
・考える子 　・やさしい子 　・元気な子
(基礎・基本の定着と学力向上に関する取組項目)
<ul style="list-style-type: none"><li>①基礎・基本の学力の定着を図り、わかった・できたと感じる児童の割合を95%以上にする。</li><li>②ペアトークやグループ討議の中で自分の考えを伝え合うことができる児童の割合を85%以上にする。</li><li>③平均読書冊数一人年間100冊以上。</li></ul>

<b>(1) 学力向上のための校内体制</b>	<b>○ペアトークやグループ討議で自分の考えを伝え合う場を設定する授業</b>
○「植田小スタンダード」の共通理解と実践の徹底を図るとともに、短期間で確認していく。	○基礎・基本の定着に向けた○校時の効果的運用 <国語>スキルタイム <算数>チャレンジタイム
○校内研修での取り組みを通して全学年・全教職員による実践化をすすめていく。	○小中一貫教育の推進 ・義務教育9年間を見通した系統的な教育を行い、「確かな学力の向上」を推進する
○学力保障の立場から校内研修で取り組む人権教育の役割を重視して、組織的（学年・分掌で共通理解）な取り組みを進めていく。	○補充指導・個別指導の充実 ・学力向上ステップアップ事業への参加、休み時間、放課後等の補充指導や個別指導に努める
○ICT支援員を活用し、ICT機器を活用した授業実践を進める。	<b>(3) 学校・家庭・地域と連携した「協働」の取組み</b>
○5・6年生の理科、3年生以上の音楽、3・4年生の書写における教科担任制、大分っ子学習力向上非常勤講師配置による4・5年生算数におけるTT・個別指導などきめ細かな指導。	○家庭学習時間の確保、学年×10分以上、個別ごとに実態に応じた家庭学習内容の充実 →（家庭）毎日、家庭学習のチェックを行う。または家庭学習をしたか声かけを行う。
<b>(2) 学力向上対策</b>	○基本的生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯）の確立
○全校統一した話し方・聞き方あいうえお指導	○「共育」のための情報発信（学校便り・学年通信等）
○わかる授業・楽しい授業をめざした授業改善	○地域教材・人材の活用、地域に出かける活動
○課題とまとめを明確にした1時間完結型授業	
○図書（室）を活用した授業実践や読書の推進に努める	